

熱中症による救急搬送状況（令和5年5月から9月）

1 概要

令和5年5月から9月の熱中症による救急搬送人員は397人（枚方市215人、寝屋川市182人）でした。

これは、昨年の319人（枚方市166人、寝屋川市153人）と比べると78人増加しています。

2 詳細

熱中症による救急搬送状況の内訳は次のとおりです。

(1) 年齢区分別

年齢区分別では、65歳以上の高齢者が222人と最も多く、次いで成人128人、少年42人、乳幼児5人、新生児0人となっています。

(2) 症度別

搬送された医療機関での初診時における傷病程度別にみると、軽症（外来診療）が335人と最も多く、次いで中等症（入院診療）60人、重症が2人（入院診療）、死亡が0人となっています。

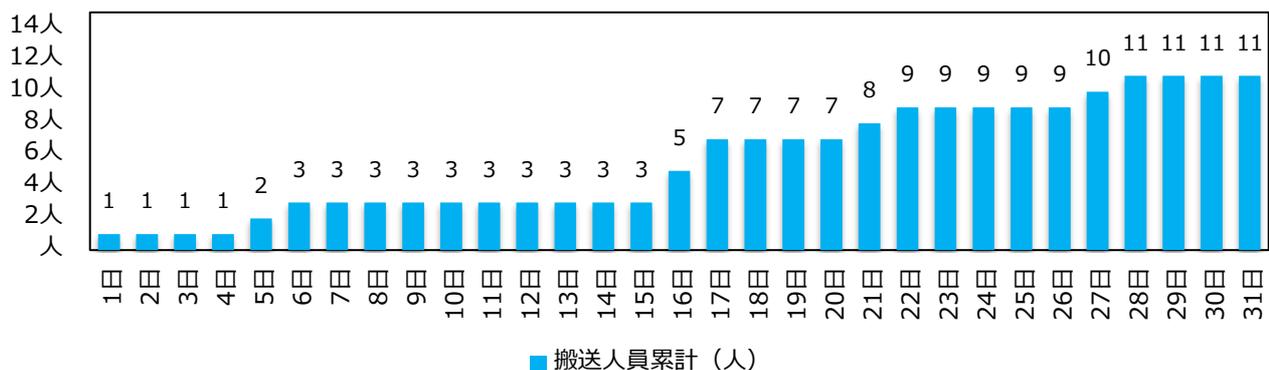
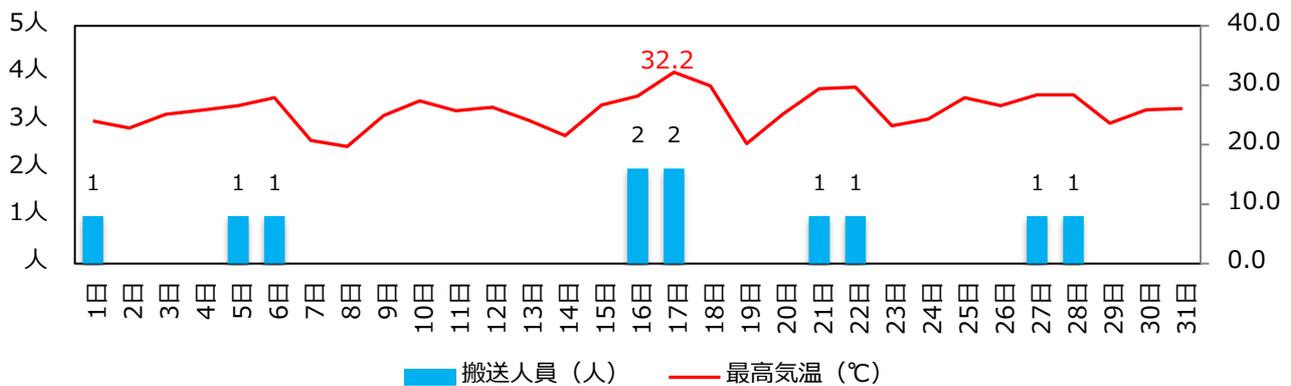
(3) 発生場所別、時間帯別

発生場所別では、屋内が142人、屋外が255人、時間帯では、日中（6時～17時台）が335人で夜間（18時～翌朝5時台）は62人でした。

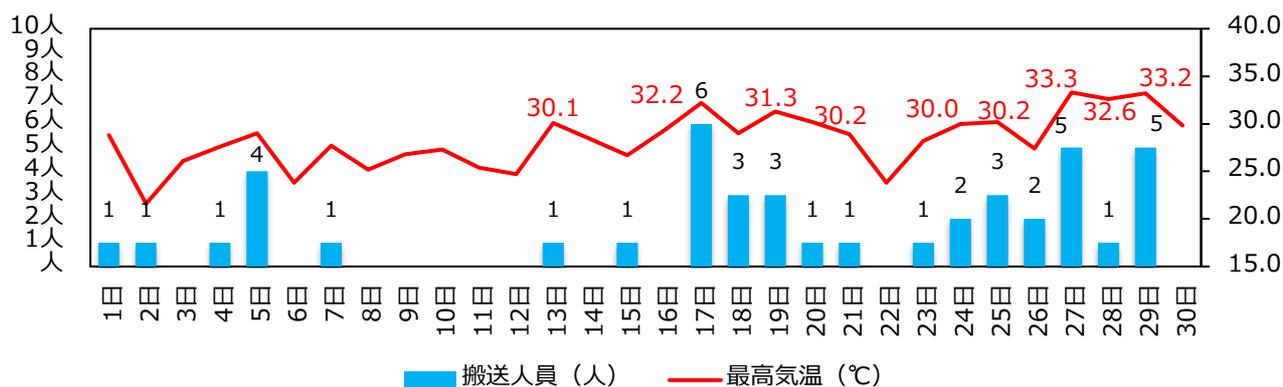
熱中症による救急搬送

1 熱中症による救急搬送状況(累計及び最高気温との関係)

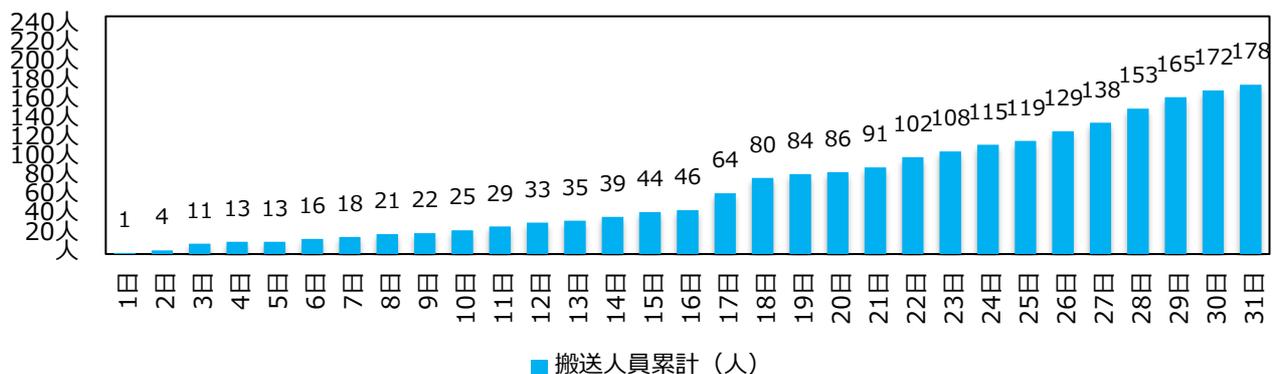
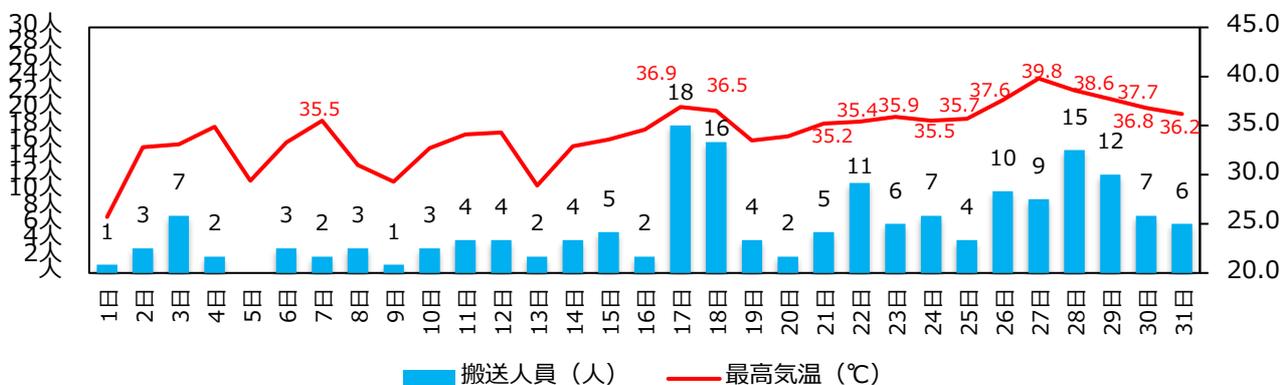
(1) 5月の救急搬送状況



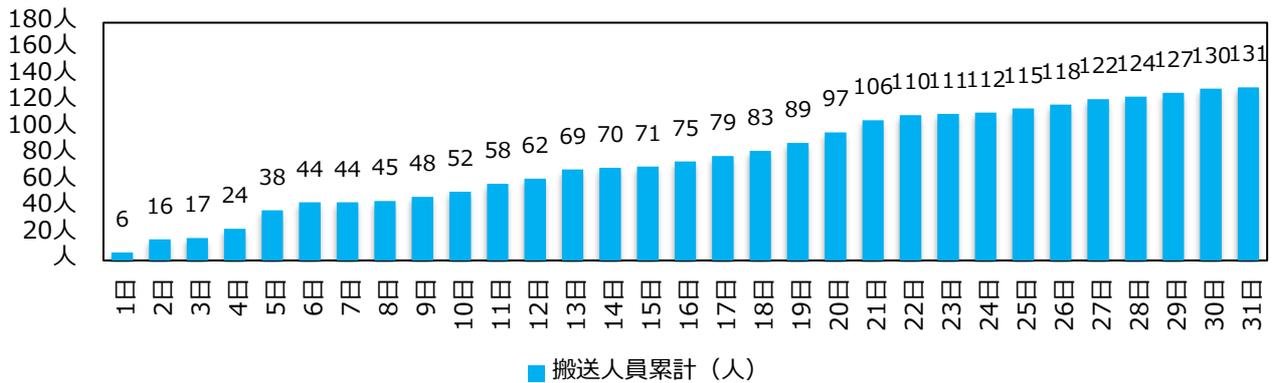
(2) 6月の救急搬送状況



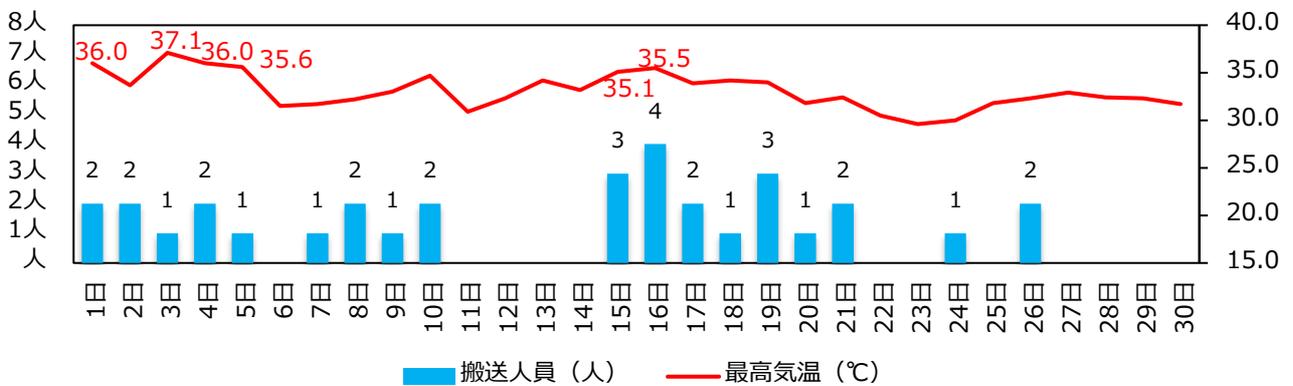
(3) 7月の救急搬送状況



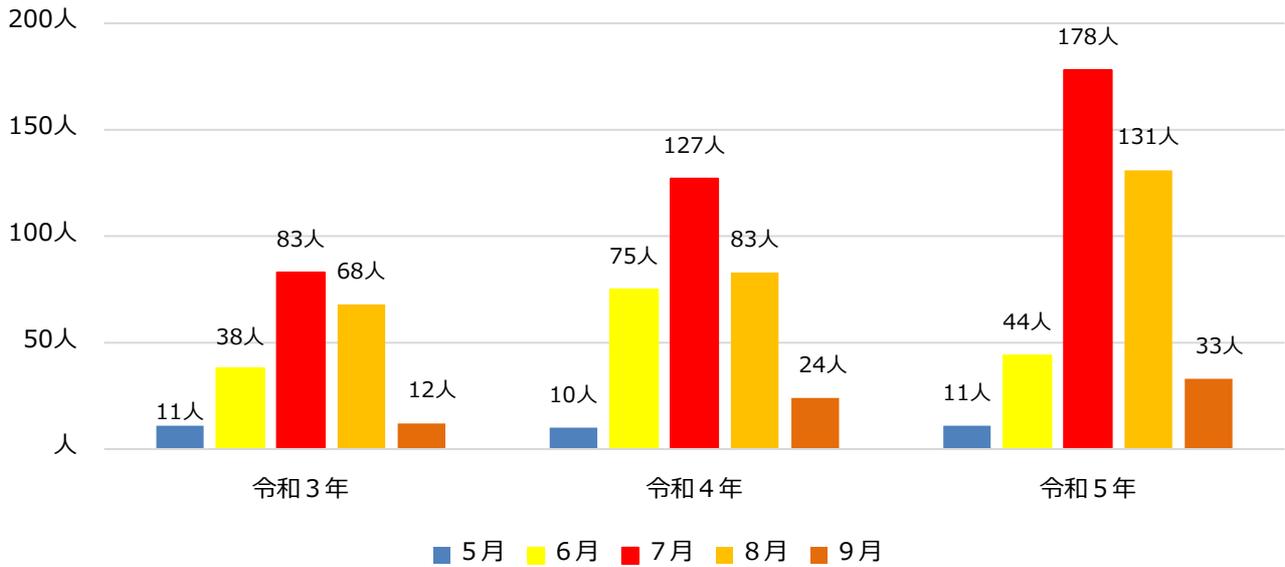
(4) 8月の救急搬送状況



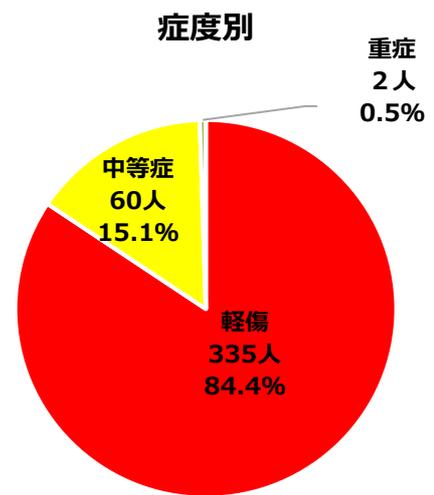
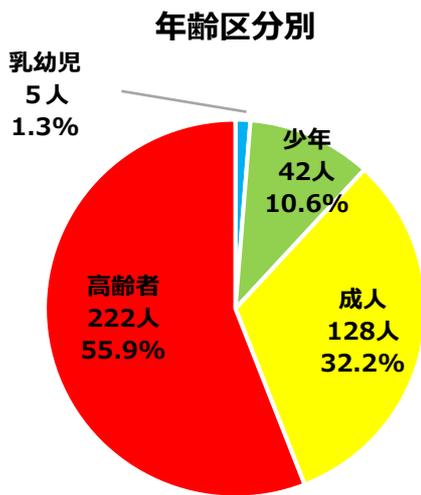
(5) 9月の救急搬送状況



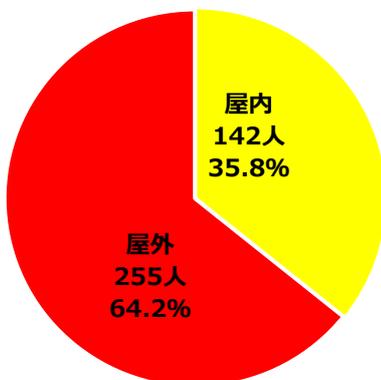
2 過去3年間との比較



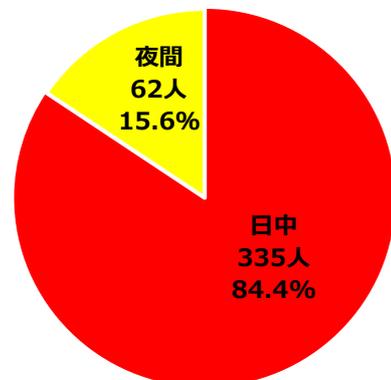
3 年齢区分別・症度別



場所別（屋内・屋外）



時間帯別（日中・夜間）



日中・・・6時台～17時台
 夜間・・・18時台～翌朝5時台